JICA TOPICS
著名人による活動を紹介します!

TOPIC 1

伊達公子(だてきみこ)さん、タイでJICAの取り組みを視察!

テニス女子シングルスで世界ランキング4位となり、2017年に46 歳で2度目の現役の座を退いた、テニスプレーヤーでJICAオフィシャルサポーターの伊達公子さん。世界中を転戦する現役生活中には遠ざかっていたオフィシャルサポーターとしての活動にも復帰し、3月、タイで実施されているJICAの事業を視察しました。

タイ政府はJICAと協力して、人身取引問題に取り組んでいます。バンコクでは、貧困から、あるいはだまされてその被害者となった女性たちが保護されているセンターを訪問しました。センターでは現在、15 ～18歳の155 人が日常生活を取り戻すために、精神的なリハビリも兼ねて裁縫やカゴ編み等、さまざまな職業訓練を受けています。伊達さんが、その中のひとり、タイマッサージ師としての訓練を受けている15歳の少女に「うまくなったら最初に誰にやってあげたい?」と尋ねると、答えは「お父さん」。「それがとても心に響いた」と伊達さんは言います。「施設に入っていても、“ここを出たら家族を助けたい”という思いは変わらないのですね」。

保護された女性たちが作ったプラカゴを持つ伊達さん。

タイは、日本と同様に高齢化が加速しています。JICAが進めている「高齢者支援プロジェクト」も視察しました。日本式の介護を学びながら地域で高齢者のリハビリを支える、大勢の元気な女性たちに出会いました。またその女性たちによるリハビリを受けて、脳梗塞で9年間の寝たきり生活から、現在は車いすに座っていられるようにまでなったおばあちゃんとも面会。「その姿にとても感動しました。私自身もつねに何かを追求する姿勢を持ち続けたい」と語りました。

タイから帰国直後の3月24日、伊達さんは東京で開催された「国際女性会議WAW !」に登壇し、視察の結果を自身の“チャレンジする”人生とも重ねて報告しました。「私自身が、自分の目でさまざまな国の現実を見て理解し、それを発信する機会を多く持つこと」が今の自分にできることだと語りました。そして最後に「2度目の引退をした今、あらためて女性である自分にしかできないことを、自分も考えたいし、それが求められる時代になっているのではないか」と報告を締めくくりました。

3月24日、「WAW !」でタイ視察の報告を行う。

寝たきりを克服したおばあちゃんと。

TOPIC 2

駒田徳広(こまだのりひろ)さん、ペルーでの野球教室を紹介!

現役時代は読売ジャイアンツと横浜ベイスターズに所属。駒田徳広さんは、プロ初打席初ホームラン、満塁弾13本、10度のゴールデングラブ賞、通算、2000本安打達成など、もはや紹介の必要もないレジェンドで、現在はプロ野球独立リーグ四国アイランドリーグplusに加盟する「高知ファイティングドッグス」の監督を務めています。

そんな駒田さんが「イオンモールつくば」特設ステージに登場したのは、3月16日のこと。近年、駒田さん自身も所属チームも、おもに中南米社会での野球指導など、JICAと協力した活動をしています。この日は、現役時代のエピソード、プロ野球今シーズンの展望などとともに、地球の反対側にある“もう一つの日本”の様子やJICAの支援について語りました。

駒田さんと、MCのフリーアナウンサー新保友映さん。「イオンモールつくば」1階センターコート特設会場にて開催。

ことの経緯は、原辰徳さん（現読売ジャイアンツ監督）や駒田さんらがコーチとして参加した、2017年11月の「JICAペルー野球教室」にまで遡ります。元プロ野球選手のみなさんが、ペルー日系社会の子どもたちを熱血指導。その様子は、多くのメディアで紹介され、また、JICA横浜を皮切りにJICAの各国内拠点にて「写真展」として披露されました。茨城県のJICAつくばでも、より多くの人にこの取り組みを知ってもらうべく、地元「イオンモールつくば」での「写真展&駒田さんトークショー」を開催したのです。

どれだけの人に足をとめていただけるか、耳を傾けていただけるか、イベント開催にあたって客入りの心配はつきものです。しかしそこはさすがのレジェンドで、話術とユーモアにも長けた駒田さんのトークショーは、開始前に座席はいっぱい。登場から意表をついてお客さまの前に突如現れて笑いを誘い、ステージ上の椅子は「いりません! 立って話します!」と押しのけ、終了予定時刻を迎えても「まだしゃべっていい!?」と、終始テンション高く臨んでいただいたことで、立ち見客も出るほど盛況でした。

地域に根差したショッピングモールを訪れた人たち。日本から遠く離れた中南米の日系社会、そしてJICAの支援。一見すると距離を隔てなかなか結びつかない要素の数々が、駒田さんの力でつながった、そんな一日になりました。

ステージの盛り上がりに反応して足をとめる人たち。

「イオンモールつくば」2階には、「JICAペルー野球教室」の写真パネルを1週間展示した。